

難病患者のための就労交流会を開催しました

日時:平成24年3月3日(土)13:30~16:30

場所:サンシップとやま 501号室

~仕事につくために
・継続するために~

ハローワークとやま(澤田氏)からの助言



- ★病気があっても無理なく仕事ができると判断される場合は、病気をクローズにしておくのも選択肢の一つ
- ★障害者のための在宅就労の紹介
- ★「求人開拓リクエスト表」で事業所を開拓しよう
- ★「難治性疾患患者雇用開発助成金」を活用することで会社にもメリットがある

就労体験発表

- ★専門知識を身につけ就職できました
- ★入退院を繰り返しても受け入れてくれる職場です
- ★身体障害者枠で就職できました
- ★体調が悪化し退職し次の職場を探しています
- ★体調の維持しやすい職場に就職できました
- ★症状が進行しても部署変更で就労継続できています

グループワーク

~「難病のある人の就労ガイドブック」を参考にしました~

A グループ



- ・病名は正社員になる時話せばよい
- ・就職時は病名をクローズにした方がよい
- ・病名をオープンにしたら経験がないとダメと言われた



B グループ



- ・100~200社の応募に挑戦し仕事に就いた
- ・体力より頭を使う仕事に切り替えた
- ・身体の負担を考え自分の体に合った仕事を探す
- ・ストレス解消法は身体に負担にならないもので

C グループ



- ・病気と向き合う
- ・仕事は少しウエイトを下げて出来ないことを認める
- ・自分をほめる・自分を否定しない
- ・自分の病気をわかってくれる人が職場に一人でもいたらいい

D グループ



- ・感謝を持って暮らすことの大切さ
- ・自立できる収入はないがバイトでも社会に携われることは貴重な体験
- ・スキルアップ講座を受けたが職は見つからず..

参加者の声

- ・今日は自分の思いを話すことができ、他の方の話も理解できました
- ・同じ体験内容があり共感できました
- ・就職・継続できている人の話を聞いて今後に生かそうと思いました
- ・「就労ガイドブック」の内容は大変参考になりました

